25都道府県、44件に総額1008万円助成

コメリ緑育成財団 コメリ緑資金助成金贈呈式

捧理事長から助成先の代表に目録を贈呈

県央地域では一ノ木戸商店街（三条市）の
五十嵐川堤防シバザクラ植栽

ホームセンター業等の㈱コメリの利益の一%を社会還元する公益財団法人コメリ緑育成財団（理事長・捧雄一郎コメリ社長）は二日午前十時半から新潟市のホテル日航新潟で第三十四回「コメリ緑資金助成金贈呈式」を行い、助成先の全国二十五都道府県の四十四件のうち、十五件の代表が来場し、捧理事長から助成金目録を受け取った。

助成先の代表に目録を手渡す捧雄一郎理事長

コメリ緑資金は平成元年に地域の有志らと行った三条市の法華宗総本山本成寺の日本庭園「三軌苑」の修復事業をきっかけに、翌二年に設立。二十四年に緑育成財団を設立して事業を継続し、助成事業は農業関係の教育と啓発や農業の近代化事業、コメリ社員による地域での緑化ボランティア活動、自然環境保全と地域緑化活動の支援、NPOコメリ災害対策センターの活動と幅広い。

今年度は助成事業件数四百六十九件で、助成金総額は九千四百万円。三十四回の累計では二十五億一千二百十七万五千円に達した。

四百六十九件のうち、社員のボランティアなどを除くと、自然環境保全活動一件、里地里山保全活動十五件、緑化植栽活動二十八件の合わせて四十四件、助成金総額一千八万円。県央地域では緑化植栽活動で、三条市の一ノ木戸商店街（星野健司理事長）の有志による朝草会（山崎剛会長）の五十嵐川右岸堤防のり面のシバザクラ植栽整備事業が選ばれた。

贈呈式で捧理事長は、能登半島地震の被災地の一刻も早い復旧・復興を願うとともに、「当社も五十店が被災したが、被災地が必要とする供給資材を提供する責任を果たすため、約五百人の社員による復旧チームを編成し、四十九店で営業ができる状態にした。残るは輪島の大型店だけだが建物の被害が大きく、復旧には今月いっぱいはかかる」とした。

また「昨年は猛暑酷暑で八月は過去最高の気温になり、この一月も近年まれに見る高温となった。これも地球温暖化、CO_2による環境破壊が一因となっているかと思う」とし、コメリ緑資金の事業はそうした環境変化に対応する企業の果たすべき責任の一つだとした。

続いて、緑資金の活動紹介を行い、動画で昨年七月に新潟市南区のコメリ本社隣接の「コメリ農場」で行ったジャガイモとエダマメの収穫作業の様子を見てもらった。

この後、緑資金の贈呈を行い、自然環境保全活動、里地里山保全活動、緑化植栽活動の順で、捧理事長から各団体の代表に目録を贈った。

一ノ木戸商店街朝草会は同商店街の星野理事長が代表で目録を受け取って捧理事長と握手を交わし、積極的な活動で、市民の憩いの場となる河川空間づくりを約束した。

贈呈式はこの後、助成事業の報告で、宮城県気仙沼市の大島未来開発による三陸復興国立公園内にある荒れ地のゼロカーボンパーク化事業や、村上市いわふね自然愛好会による砂丘の回復と希少野生動植物種のアカハネバッタの生態調査などの事業を紹介。さらにNPO法人コメリ災害対策センターの活動を報告し、十一時四十分に終わった。

助成金目録を受け取り、捧理事長と握手を交わす一ノ木戸商店街の星野健司理事長

第34回 コメリ緑資金 助成金贈呈式

コメリ緑資金助成金贈呈式

三条逸品
五輪峠
五輪峠は、オリンピックを応援しています。
関根酒店
三条市一ツ屋敷新田294
TEL 0256-47-1678